

報道機関 各位

東北大学

学生をとことん応援！東北大学母校応援月間開始！
～熱く輝く学生たちの挑戦を「社会とともに」応援！～

【発表のポイント】

- ・ 東北大学基金では、10月1日から11月30日まで、大学の取組や学生たちの挑戦への支援を募る「東北大学母校応援月間」を実施する。
- ・ ①学生の活動を応援、②学部/研究科を応援、③メモリアルを応援の3カテゴリに加え、昨年度より開始した、学生チャレンジクラウドファンディング「ともに・プログラム(以下ともプロ!)」の4つの募金プロジェクトを展開する。
- ・ 学生の活動応援では、今年の鳥人間コンテストで優勝した「東北大学 Windnauts」や、新型コロナの影響を受ける「東北大学祭」をピックアップ。
- ・ 「ともプロ!」では選考を通過した8つの学生企画でクラウドファンディングを立ち上げる。
- ・ 期間中は、東北大学115周年を記念して誕生した大人気の東北大学オリジナルグッズを特別返礼品として提供する。

【概要】

東北大学基金では、今年も同窓生・校友、地域の皆様へ、東北大学、東北大学生へのご支援を呼びかける「母校応援月間」を10月1日より開始します。

東北大学は2022年、創立115周年・総合大学100周年を迎えましたが、本学は創設時より、自治体、民間企業などからの大きな後押しを受け発展してきました。社会からの大きなご期待を受け、そのご期待に応えるべく育ってきた「社会とともにある大学」として、東北大学は「社会との共創」を大切にしています。

このポリシーのもと、東北大学基金では、東北大学の諸活動や、学生の頑張りを社会の皆様にも広くお伝えし、社会の皆様と大学とが一体となった形で、学生の成長や、より豊かな未来社会実現に向けた取組を推進しています。

「母校応援月間」においては、特に学生の取組みへの支援を軸に、様々なプロジェクトを紹介、支援を呼びかけます。

期間：2022年10月1日(土)～2022年11月30日(水)

詳細ページ：<https://jointu2020.shuyukai-tohoku-u.net/>

【① 学生の活動を応援 東北大学 Windnauts 支援募金】

今夏開催された第44回鳥人間コンテスト2022の人力プロペラ機ディスタンス部門において見事優勝を果たした東北大学 Windnauts (東北大学学友会人力飛行部)が、新たな機体を製作するための資金を募ります。

1年に1機製作するのに必要な費用は、およそ300万～400万円。来年度以降も優勝を目指して頑張る学生たちに、上昇気流となる皆様から支援の応援をお待ちしています！



【② メモリアルを応援 東北大学祭支援基金】

東北大学祭は今年で74回目の開催となり、伝統ある東北大学の「学生文化の華」として毎年継承されてきました。

例年、大学からの運営資金のほか、広告協賛・物品協賛・企業賛助により大学祭を企画・運営していましたが、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う開催形態の変更や規模の縮小に伴い、協賛金の減少、さらに感染症対策関連の予算が増加により予算は困窮を極めた現状にあります。

今年度の大学祭テーマは、「轟-TODOROKI-」。東北大生の学生文化を世に「轟」かせるべく、感染拡大防止対策は行いながら、コロナ禍前の制限のない完全対面開催を目指し、ご支援を募ります。



【学生チャレンジクラウドファンディング「ともに・プログラム」】

昨年度より開始した学生向けのクラウドファンディング企画「ともプロ!」。新型コロナウイルス感染症の影響などでやりたいことへのチャレンジを躊躇していた学生、社会とともに新しいことを成し遂げたい学生など、意欲溢れる学生からチャレンジ企画を募集し、応募多数の中から採択された8つのプロジェクトがクラウドファンディングに挑戦します。

クラウドファンディングで獲得した資金に加え、東北大学基金からの助成や情報発信、様々な経歴を持つメンターからのアドバイスなどを通じ、社会一体となり、ともに創り、ともに育つことを目指します。

《期間》 2022年10月1日(土)10:00～2022年11月30日(水)23:59

《寄附方法》東北大学基金ホームページからクレジットカード等により寄附が可能
特設サイト: <https://www.kikin.tohoku.ac.jp/tomopro/2022>

《目標金額》各プロジェクトにつき最大50万円

《プロジェクト一覧》※各プロジェクト概要は別添参照

① 半世紀続く現状を打破する！ランダウ、リフシッツ「理論物理学教程」最新版邦訳

プロジェクト

- ② ロープ自走式輸送機「LIFT」 ～建設現場の輸送を効率よく、安全に。～
- ③ 次世代人工衛星・宇宙ステーションの開発をブーストする設計支援シミュレーションソフトウェアの開発
- ④ 「武道留学」という新しい試みで合気道の魅力を発見し、伝える
- ⑤ 学生のアイデアで医療者を笑顔に！ ～非侵襲的陽圧換気療法 (NPPV) マスクの負担を軽減～
- ⑥ 津波災害の指定緊急避難場所を掲示する専用アドバルーンの自動掲揚装置開発
- ⑦ 研究者の方達に「ほっと出来る時間」を届けたい 看護師がガイドと贈るリスニングアワー
- ⑧ 看護師へのアロマセラピー普及プロジェクト

【特別返礼品】東北大学創立 115 周年記念グッズをお贈りします

期間中、1 回の寄附ごとの金額に応じ、東北大学創立 115 周年を記念して企画されオリジナルグッズを返礼品としてお届けします。

9 月 22 日に発売開始し、わずか 40 分足らずで完売したオリジナルクラフトビール-Kawatabi Berry-も返礼品として復活します！

- ・1 万円以上：東北大学×コクヨ「ロゴマーク入りオリジナルスマートフォンスタンド」
- ・3 万円以上：東北大学×白松がモナカ本舗「吾輩は羊羹好きな猫である」など
- ・5 万円以上：東北大学×アトリエラフル×秋山花「オリジナルクッキー缶-115th Anniversary-」
- ・10 万円以上：東北大学創立 115 周年記念プレミアムビール-Kawatabi Berry-など

※詳細は別添をご参照下さい。

【問い合わせ先】

東北大学総務企画部基金・校友事業室

電話：022-217-6290

E-mail：kikin@grp.tohoku.ac.jp

応援月間ピックアッププロジェクト③

「東北大学創立115周年・総合大学100周年記念基金」

ご支援のお願い ※皆さまからのご支援は、本学が推進する人材育成・卓越した研究成果の創出、社会とともに実現する豊かな社会価値の創造のための資金として活用させていただきます。

東北大学は2022年に創立115周年、1922年に法文学部が設置され「総合大学」としての枠組みが整って100周年を迎えました。

市民、企業、自治体からの期待と支援により1907年に誕生した本学は、知を社会に還元することを使命とし、「研究第一」「実学尊重」「門戸開放」の理念のもと、社会とともに歩みを重ね、そして今、未来社会へ向けた変革のためのターニングポイントにいます。

この転換期ともなる創立115周年の節目に、「社会とともにある大学」というアイデンティティをさらに確かなものとし、これまで培ってきた経験と知見を未来へと継承し、本学の卓越した研究成果の創出と先導的リーダー人材の輩出により、心豊かで持続可能な未来社会を実現するため、皆さまからのご支援を賜りたく存じます。

皆さまからのあたたかいご支援を、何卒よろしくお願いいたします。



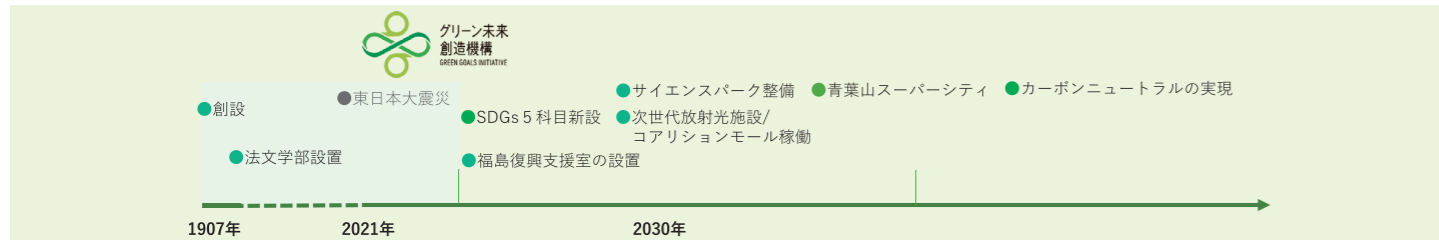
豊かな未来を先導する、世界に冠たる東北大学を目指して

総合知の輪を世界へ・未来へ

- 世界的視野で時代を先導するリーダー人材の育成
- 歴史的資産の保存・継承・社会との共有
- グローバルネットワークの更なる強化
- グリーン未来社会の実現に向けた教育・研究
- タイバシティ研究環境の実現



持続可能な未来社会に向けた本学の取組構想



ご寄附の方法 ※郵便振替・クレジットカード・銀行振込・コンビニ決済をご利用いただけます。

【郵便振替をご利用の場合】

同封の払込取扱票をご利用ください。Windnauts支援募金へのご支援は、上段の「東北大学115周年支援基金」の横に「Windnautsへの支援」とご記入下さい。なお、払込取扱票の送付は東北大学基金ウェブサイト(右記「ご寄附お申込みURL」)からもお申込みいただけます。

※ゆうちょ銀行(郵便局)窓口およびATMにて現金でお支払いの場合は、取扱手数料(110円)がかかりますのでご注意ください。(ゆうちょ銀行の通帳およびキャッシュカードでお手続きされる場合は、取扱手数料は発生しません。)なお、払込手数料は本学にて負担いたします。

【クレジットカード・銀行振込・コンビニ決済をご利用の場合】

以下のご寄附お申込みURLまたはQRコードにアクセスし、お申込みください。

ご寄附お申込みURL

<https://www.kikin.tohoku.ac.jp/project>



※お取扱いのクレジットカード会社、金融機関、コンビニエンスストアの詳細につきましては、以下詳細ページよりご確認ください。
詳細ページ▶<https://www.kikin.tohoku.ac.jp/application/individuals>

税制上の優遇措置について: 税務署に確定申告をしていただくことにより、税制上の優遇措置を受けることができます。

※詳細については東北大学基金WEBサイト (<https://www.kikin.tohoku.ac.jp/>) をご覧ください。

感謝の気持ちを込めて

※応援月間中(2022.10.1~11.30)にご寄附のお申込みを頂いた皆さまには、感謝の気持ちをこめて、寄附金額に応じて東北大学創立115周年を記念した周年記念返礼品をお贈りいたします。



10万円以上のご寄附

東北大学川渡フィールドセンター×BATSUJI BREWING×多摩多摩舎中山工房×藤崎百貨店「東北大学創立115周年記念プレミアムビール-Kawatabi Berry」など



5万円以上のご寄附

東北大学×アトリエラフル×秋山花「オリジナルクッキー缶-115th Anniversary-」



3万円以上のご寄附

東北大学×白松がモナカ本舗「吾輩は羊羹好きな猫である」(ミニヨーカン4個入り)など



1万円以上のご寄附

東北大学×ココヨ「ロゴマーク入りオリジナルスマートフォンスタンド」

※期間中の累計金額ではなく、1回あたりのご寄附の金額を対象とします。

東北大学基金事務局

〒980-8577 仙台市青葉区片平二丁目1番1号
TEL: 022-217-5058・5905 FAX: 022-217-5910
E-mail: kikin@grp.tohoku.ac.jp

Supported by Tohoku University Fund

Joint Tohoku University 115th & 100th



みんなで母校を応援しよう!

東北大学母校応援月間

2022

2022.10.1-11.30

東北大学基金では、今年も同窓生・校友の皆さまと一緒に東北大学を応援する

「母校応援月間」を実施中です!

年に一度、母校での日々を思い出していただくとともに、
頑張る東北大学生、東北大学への応援をよろしくお祈りします!!



東北大学創立115周年・総合大学100周年
記念事業共催プログラム

応援月間ピックアッププロジェクト①

東北大学 学生チャレンジ クラウドファンディング ともプロ! 2022

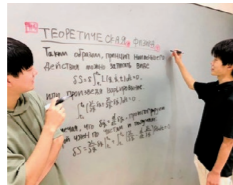
大学と社会が一体となって学生がやってみたいことや挑戦したいことを応援するため、学生支援型クラウドファンディングを実施中です。プログラムでは、企画した事業やアイデア等の情報を学生自らがSNS (TwitterやFacebook等) を利用して発信もしています。夢や希望に向かって頑張る学生たちの取組みをみんなで一緒に応援しませんか? 皆さまからのあたたかいご支援をお待ちしております!



NO.01 半世紀続く現状を打破する! ランダウ、リフシツ「理論物理学教程」最新版邦訳プロジェクト

式見 悠一郎

現代物理学史を語るうえで外せず、今もなお世界中の物理学徒に影響を与え続けている理論物理学教程。原著はロシア語邦訳されてからかなり時間が経っており現代の学生とマッチしていない現状です。この現状を打破するため、物理学とロシア語の両方を勉強している有志で、最新版の日本語訳を実施するプロジェクトを立ち上げました。英語を経由せず、ロシア語から直接日本語に訳すことで、このシリーズを書き上げたランダウの意図を漏らさず、精密な日本語版を完成させたいと考えています。



プロジェクト
詳細はこちら▶



NO.02 ロープ自走式輸送機「LIFT」～建設現場の輸送を効率よく、安全に。～

LIFT

私たちはロープを自走する輸送機「LIFT」を製作しています。「LIFT」を用いることで、パネル材などのかさばる荷物の輸送を効率よく安全に行うことができます。「LIFT」の最大の特徴は、輸送機自体に動力が搭載されていることです。そのため、安全なピンポイント輸送が実現できます。私たちは「LIFT」で建設現場における人力輸送を代替することで、人手不足や高齢化、重労働といった課題の解決を目指しています。プロトタイプは既に完成しており、今後は実際の現場で実証試験を行う予定です。あたたかいご支援をよろしくお願いいたします。



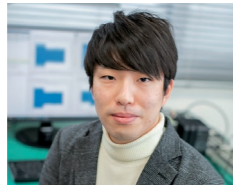
プロジェクト
詳細はこちら▶



NO.03 次世代人工衛星・宇宙ステーションの開発をブーストする設計支援シミュレーションソフトウェアの開発

阿部 瑞樹

次世代人工衛星・宇宙船の設計の解析・制御シミュレーション技術をベースに設計効率化を目指すソフトウェアを開発し、ソフト・ハード開発の双方から解析技術にアプローチし、ユーザーリサーチとデモンストレーションによる仮説検証を行います。また、様々な宇宙ミッションに応用可能なソフトウェアを構築し、その設計のコスト削減と効率化を実現します。これにより本質的に更に高難易度な技術開発をアシストし、未だ誰も作ったことのないような複雑で高付加価値ミッションを支える人工衛星・宇宙船の実現に繋がります。



プロジェクト
詳細はこちら▶



NO.04 「武道留学」という新しい試みで合気道の魅力を発見し、伝える

小林 綜太

私は合気道が大好きです。道場に住み込んでひたすら稽古に打ち込み、さらに上達したいと強く思うほど好きです。そんな中で武道経験を求めて日本から海外へ飛び出す、いわば「武道留学」なるものはほとんど前例がないことに気がつきました。そこで、武道留学として海外の合気道専門道場で稽古をしようと思い立ちました。プロジェクト活動中は日々の活動記録や海外の合気道事情を、SNSで発信していきます。また活動後は合気道機関紙への寄稿を予定しています。それ以外にも合気道の魅力を伝える活動をしていきたいです。



プロジェクト
詳細はこちら▶



NO.05

学生のアイデアで医療者を笑顔に!
～非侵襲的陽圧換気療法 (NPPV) マスクの負担を軽減～

NPPVマスク開発プロジェクト

私たちの目的は、非侵襲的陽圧換気療法(以下、NPPV)のマスクの改善により病院で働く医療者の業務負担やストレスを減らすことです。NPPVは喉を切開して挿管が必要な「人工呼吸器」と比較して合併症が少なく、非侵襲的な呼吸への治療として知られていますが、NPPVマスクは患者が少し顔を動かしただけで簡単にずれてしまいます。マスクがずれる度に医療者はマスクの位置調整をする必要があり、その負担とストレスはとても大きいものです。私たちは、NPPVマスクの改善をすることで医療者の業務負担を減らすことを目指します。



プロジェクト
詳細はこちら▶



NO.06

津波災害の指定緊急避難場所を掲示する専用アドバルーン自動掲揚装置開発

成田 峻之輔

場所の認知度に課題がある津波災害時の指定緊急避難場所(避難ビル等)から、避難先を広く・素早く・分かりやすく示す専用アドバルーンを緊急時に自動掲揚する装置を開発し、プロトタイプとVR空間での検証を併せて自治体に提示することで産官学での社会実装を進め、津波襲来後の生存者を一人でも多く残すことを目指します。また、通常時の広告媒体として装置の維持管理費を賄い、経済的持続性の高い防災の実現に努めます。東北の経験と知見を日本・世界の防災力向上に活かすべく、将来的には国外での導入を目標とします。



プロジェクト
詳細はこちら▶



NO.07 研究者の方々に「ほっと出来る時間」を届けたい
看護師がガイドと贈るリスニングアワー

中西 絵里香

研究に携わる多くの学生や研究者は、研究や人間関係、さらには社会的孤立や経済的・将来への不安といった様々な苦悩や不安を抱えながら日夜研究に取り組んでいます。「リスニングアワー(LH)」は、そんな研究者の支えとなるプログラムです。コロナ禍のニューヨークで開発されたこのプログラムは、参加者が互いのストーリーを語り、聴き合うことで、他の研究者とのつながりが生まれ、日常性からの解放と精神的な安心感が得られます。私たちはこのプログラムを用い、研究者の方々に「温かでほっとできる時間」を贈りたいと思います。



プロジェクト
詳細はこちら▶



NO.08 看護師へのアロマセラピー普及プロジェクト

RERAX

私たちは、訪問看護師を対象にアロマセラピー講習を行い、医療現場で活用してもらうことで、がん患者のQOL(Quality of Life)向上を目指したいと考えています。アロマセラピーは、がん患者の身体的・精神的症状の改善効果があると証明されています。しかし、アロマセラピーをケアに導入してみたいが、時間・お金・学ぶ機会が不足しているためできないという看護師は多く、実際に活用している医療者は限られています。そこで、本プロジェクトでは短時間かつ無料で実臨床に活かせるアロマセラピーを体験する機会の提供をいたします。



プロジェクト
詳細はこちら▶



NO.09 「ともプロ! 2022」プログラム全体への支援

「ともプロ!」は、学生が本学を応援して下さる方々の支援を受け「ともに創り、ともに育つ」プログラムです。個々のプロジェクトの支援に限定せず、未来を担う人材を共に育てる取り組み全体にご賛同いただいた場合は「ともに」プログラム全体への支援をお選びください。(ご寄附は東北大学基金からの各プロジェクトへの助成や、資金以外の支援を提供するための活動等、本プログラムに係る活動全般に活用いたします。)

ともプロ!
プログラム
全体を支援

プロジェクト
詳細はこちら▶



応援月間ピックアッププロジェクト②

東北大学Windnauts支援募金

今夏開催された「第44回鳥人間コンテスト」の人力プロペラ機ディスタンス部門において、「東北大学Windnauts(正式名:東北大学学友会人力飛行部)」が見事、優勝を果たしました。あらためまして、応援して下さった皆さまに厚く御礼申し上げます。「東北大学Windnauts」は、その活動には多大な費用を要し、来年度の機体製作等のために必要な資金が不足している状況です。東北大学では、「東北大学Windnauts支援募金」を設置し、活動を支援するための募金を開始しました。皆さまからのご支援をよろしくお願いいたします。



東北大学Windnautsへのご支援はこちら

<https://bit.ly/3Blx12r>



Next 応援プロジェクト(予告)

2022年11月下旬に
東北大学学友会応援イベントを開催!
詳しくは「東北大学基金WEBサイト」をチェック!

<https://www.kikin.tohoku.ac.jp/>

